

## 県立学校の給食における異物混入について

県立廿日市特別支援学校において、提供された給食にゴキブリと思われる虫の死骸が混入する事案が発生しました。

### 1 概要

- (1) 発生日 令和8年6月29日(月)
- (2) 発生場所 県立廿日市特別支援学校(廿日市市宮内10877-2)
- (3) 原因 調査中
- (4) 発覚までの経緯

県立廿日市特別支援学校中学部の教室において、給食として提供された、「焼き鮭」と「卵と小松菜とあさりの炒め物」が入った弁当容器の「焼き鮭」の下に、異物が混入していることを、生徒が発見した。

当該生徒から、担任の教諭に申し出があり、異物が、ゴキブリと思われる虫の死骸であることを確認した。

※ 当該校及び阿品台分校(廿日市市阿品台西6-1、以下「分校」という。)の給食調理は、給食調理委託事業者(以下「事業者」という。)が行っている。

《混入した異物》



### 2 事故発覚後の対応

- ・ 異物が発見された時点で、本校の生徒は当該メニューを喫食中であったため、喫食を停止し、弁当容器ごと回収した。回収した弁当容器を確認したところ、新たな異物混入は確認されなかったが、そのまま当該メニューの喫食は中止した。分校のほとんどの生徒は喫食を終えていた。
- ・ 事業者に対し、異物の特定、混入経緯、改善策について報告するよう求めた。
- ・ 本校及び分校の児童生徒の保護者に対し、文書により事案の説明を行った。
- ・ 現時点で、その他の異物混入や児童生徒の健康被害は確認されていない。

### 3 今後の対応

事業者に対し、検収や下処理作業、調理作業など、各工程における異物混入防止の徹底について指導する。

### 4 児童生徒数

- (1) 在籍児童生徒数
  - 本校 198人(小学部119人、中学部62人、高等部17人)
  - 阿品台分校 108人(高等部108人)
- (2) 発生日の児童生徒数
  - 本校 168人(小学部99人、中学部58人、高等部11人)
  - 阿品台分校 88人(高等部88人)

(参考資料)

○廿日市特別支援学校及び阿品台分校の給食調理委託事業者  
広島駅弁当株式会社（広島市東区矢賀五丁目1-2）

○県立学校における令和8年度の給食への異物混入状況

令和8年度は、6校で11件発生している。

※ いずれも、健康被害は生じていない。